

せいりょう

VOL.68

2021.新春



成尾整形外科病院
NARUO ORTHOPEDIC HOSPITAL



新年のご挨拶



理事長・院長
成尾 政一郎

新年あけましておめでございます。穏やかに新年を迎えられたことと存じます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の蔓延により窮屈な日常を強いられた1年となりましたが、職員や病院の成長のためには必要な1年だったと思います。

当院では新しい生活様式による当院独自の行動基準を策定し、皆様が安心して受診できる診療体制を構築致しました。また、ウィズコロナ、アフターコロナのための院内体制整備、SNSや情報誌の活用、ホームページの充実による必要な情報の発信、職員の成長や自分磨きのための教育機会の支援など活発な取り組みが出来たように思います。これは将来に向けて継続し、工夫しながら取り組んでいきたいと考えております。

朝礼などを含めた院内外での集会を昨年3月から自粛

することになり、病院からのメッセージや想いを共有し心理的なまとまりを生み出すような場面が減りました。しかし、この不安な中でも職員一人一人が医療人として自ら考え行動し、時には他部門と連携しながら工夫して取り組むなど、いろいろな場面で心理的なまとまりを保ってくれたと思います。そんな職員の成長が頼もしく、嬉しく、今後の当院を支えてくれるものと確信いたしております。

このように職員一人一人が成長したおかげで「SDGs(持続可能な開発目標)」への新たな取り組みにチャレンジすることができ、当院の掲げる行動指針「クレド」とともに職員の心理的なまとまりや輪を、患者様や関係するすべての人々に広げていき、地域に根差した選ばれる病院を目指していきたいと思っております。

2021年辛丑は「我慢(耐える)」「これから発展する前触れ(芽が出る)」といわれます。衰退や痛みが大きいほど命の初動が大きくなる、辛いことが多いだけ大きな希望が芽生える年と捉え、当院は職員の組織力を原動力に2021年も邁進して参ります。

一日も早い新型コロナウイルスの終息と、皆様のご健康、ご多幸、さらに希望に満ちた2021年となることをご祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

理念

私たちは患者様の立場に立った医療を提供します。

基本方針

- 脊椎外科・関節外科を主体とした整形外科専門病院として信頼できる医療を提供します。
- 地域社会に関われた病院をめざします。
- 患者様の権利を尊重した医療をめざします。
- 誠実さと思いやりの心を持った診療をします。
- 専門知識、技術の研鑽と共に人格の形成に努めます。

CONTENTS

新年のご挨拶

- SDGs
- 椎間板内酵素注入療法について
- 新入職員紹介
- シリーズ骨粗鬆症 第6回
- 豆知識 骨粗鬆症の血液検査の見方 ～カルシウム～
- 職員代表インタビュー
- 外来診療医一覧表





2021

今年もよろしく お願い致します



薬草苑の杜を借景に 40 余年

副院長 浦門 操

四季の移ろいと共に色彩豊かに織りなす薬草苑の杜をフロントヤードに 40 余年になる。部屋の窓からは、西に金峰山、東に立田山を望み、春は新緑の芽生え、秋は紅葉が美しい。薬草苑の杜は窓を額縁に、まるでめ込んだ絵画のようである。

当院開設は昭和 52 年 (1970 年) 1 月である。故成尾政園会長の開設の動機は、大学ではベッド制限があり、十分に満足できる手術ができなかったこと、患者の要望に十分応えできなかったことであり、さらに日本のメイヨークリニックを目指すという高潔な理想の追求であった。

当初、脊椎外科を積極的に行っている医療機関は公的医療機関を含め熊本にはなく、九州でも極一部の医療機関のみであった。そのため、専用の手術器械を携え、熊本の地域の医療機関及び大学関連病院を初め、大分・宮崎・鹿児島・福岡等九州一円頻りに手術行脚に出かけ、その都度同行させていただいた。その甲斐もあり病院は開設当初より門前市をなす賑わいとなり、「熊本に脊椎外科センターあり」の認知度を上げ、さらに所得番付 1 位というおまけまでついた。

開設当初の入院患者の平均年齢は 42 才である。数多くの患者に前方固定術を行い、その成績は極めて良好であった。30 数年ぶりという患者さんが時々お見えになられるが、この間何ら問題なく元気に働き定年を迎えたと言う、大変喜ばしい限りである。

現在の入院患者の平均年齢は 69 才である。高齢化と共に手術術式も変遷、全国的に前方固定はほぼなくなり、高齢化に対応できる後方除圧固定術が主流となった。高齢者の問題は持病としての合併疾患のみならず、潜在する各種臓器の機能低下による新たな合併症の発症である。周術期の合併症対策は極めて重要である。医療安全管理への知識を深め、高齢者に安全な医療を提供することは医療人としての責務である。トラブルの発生は病院の生命をも左右する。

今後とも当院の歴史を踏まえつつ、理念を念頭に 5 つの基本方針・クレド、さらには取り組んでいる SDGs (Sustainable Development GOALS) を理解し実践していくこと、それが地域に根ざした医療機関としてさらなる信頼と発展に繋がる礎となることを信じて止まない。



事務長 西村 俊也

あけましておめでとうございます。

2020 年は年明けから新型コロナウイルス感染症の流行により、全世界で恐怖と不安と闘った 1 年だったと思います。

2021 年は新型コロナウイルス感染症の早期終息と平穏な元の日常に戻りますことを切に願いたいと思います。

さて、2021 年は丑 (牛) 年です。十二支の動物の中で最も動きが緩慢で歩みの遅い丑の年は、先を急がず一步一步着実に物事を進めることが大切な年と言われています。

当院は様々な環境の変化に惑わされることなく、変化を見極めながらそれをチャンスとして「進化し続ける組織」になれるよう、大切な 1 年にしたいと思います。

また、丑の年は、十二支の 2 番目の干支であることから、

子年に蒔いた種が芽を出して成長する時期とされ、まだ結果を求める時期ではなく、結果につながる道をコツコツと作っていく基礎を積み上げていく時期とされます。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で様々な院外活動を自粛しました。活動の中心が院内になったことから、新しい生活様式としてオンラインでの活動・教育を積極的に取り入れ、それが「自分磨き」「組織の基礎作り」のための足元を固める良い時間 (種蒔き) につながったと思います。

この時間 (種蒔き) が将来のスキルアップ、成功、発展につながると考え、2021 年も職員一丸となって頑張っていきたいと思います。

本年も変わらぬご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



看護部長 辻口 志穂

あけましておめでとうございます。

2020年は新型コロナ禍に見舞われた年であり、患者様をはじめご家族の皆様、職員、そして職員のご家族の皆様には多大なご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

昨年、新年のご挨拶ではチャールズ・ダーウィンの言葉『最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き延びるわけでもない。唯一生き残ることが出来るのは、変化できる者である』を書きました。まさに昨年は変化が問われる年であったと実感しております。その中、当

院では新たにSDGsの取り組みを掲げました。17のグローバル目標の中の一つである「全ての人々に健康と福祉を」は、私たち看護職にとって最も関係の深い目標です。今こそ看護の力を皆様に届けたいと考えております。2021年度は、目標の実現に向け、患者様の権利や尊厳を保持し、その人らしさを追求した看護を、看護部一同努めて参ります。

本年も変わらぬご指導、ご支援のほど、よろしく願いいたします。



診療技術部長 上蘭 幸作

新年明けましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルスの影響で、これまでになく非常に大変な1年であったと思います。東京オリンピックをはじめ、学校行事や様々なイベントが無くなり、季節の移り変わりを感じる間もなく、気がつけば新しい年を迎えたという印象です。

年が変わっても、先の見えない状況が続きますが、我々のやるべき事は、日々目の前の患者さんに全力を尽くし、

常に前向きに頑張っていく事であり、感染状況によって変わる事はありません。

診療技術部は、リハビリ科・放射線科・薬剤科・検査科・栄養科・臨床工学科・地域連携室と大所帯ですが、今年も一丸となって医療を通して地域に貢献できるよう、情熱と信念を持って努めて参ります。

本年も引き続きの御指導・御支援の程よろしくお願い致します。



診療支援部長 豊田 博信

謹んで新春のおよこびを申し上げます。

旧年中はご存知の通り世界中で新型コロナウイルス感染の猛威を振るいました。

そんなコロナ禍のなか、当院では感染防止対策のため受診時における検温や入院患者の面会禁止等を実施して参りました。

当院の方針に皆様にご協力いただき、心苦しくありますが大変感謝致しております。

年末には海外においてワクチン開発・接種開始という明るいニュースもある一方で新しき本年もまだまだコロナ禍が継続する様相を呈しております。

このような環境ですが、当院でも引き続き、皆様に安全に安心して受診して頂けるようにさらに精励してまいります。

本年もご厚誼のほどお願い申し上げます。

SDGs

貧困や不平等、環境破壊など様々な問題を解決し、“地球を笑顔にする”ことを目指す、世界共通の目標です。

2015年9月の国連総会で世界の国々は、2030年までにSDGsを達成することに合意しました。SDGsの達成には、国家だけでなく、企業、そして個人の取り組みが重要です。

当院では、十人十色の職員が同じ物事や目標を共有することで心の繋がりと方向性の一致、またその輪を職員から患者さまや関係する方々に広がることを期待しSDGs活動を始めました。医療法人の立場で、当院のクレドにも掲げている患者様、職員、地域、協力業者、医療機関等と17番目であるパートナーシップを図りながら国際社会の一員として貢献して参ります。

次回、当院の取り組みをご紹介します。



SDGsのポスター
国際連合広報センターから引用

椎間板内酵素注入療法について

整形外科医 田畑聖吾

腰椎椎間板ヘルニアは椎間板内の髄核が線維輪を穿破し、馬尾、神経根などの神経を圧迫し下肢痛や腰痛などを生じます。治療としてはまず保存療法が行われます。保存的治療には、安静、消炎鎮痛剤や神経障害性疼痛治療薬などの薬物療法、神経根ブロックや硬膜外ブロックなどのブロック治療、コルセットなどでの安静療法などがあります。保存療法で改善しないような下肢痛や腰痛に関しては、以前は手術的にヘルニアを摘出し神経の圧迫を除去するしかありませんでした。2018年に本邦で開発されたコンドリナーゼ(ヘルニコア)が保険適応となり、椎間板内に直接注射してヘルニアを縮小させる初めての薬剤です。

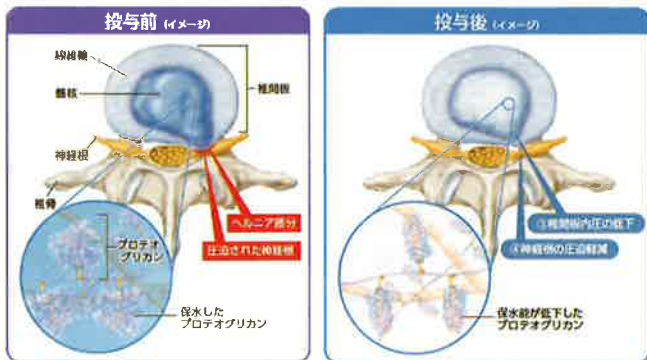
作用機序

ヘルニコアは椎間板内に注入されると、髄核の主な成分である、プロテオグリカンの特異的に分解し、プロテオグリカンの保水能を低下させ、椎間板内圧が減少し、ヘルニアが縮小することで、下肢痛や腰痛などが改善すると考えられております。

当院でも2020年4月から椎間板内酵素注入療法を開始。現在24例(2021年1月15日現在)施行しておりますが、手術を要した症例は1例のみと、多くの症例で手術を回避することができております。当院のホームページ内のブログでも治療についてや治療成績を掲載しておりますのでご参照ください。

『Dr アベルの元気になる おルソペディックブログ』

<https://naruoseikei.com/blog/>



当院では腰椎椎間板ヘルニアに対しては内視鏡(MED法)や顕微鏡(MD法)を用いた低侵襲な手術を行っております。最小侵襲な治療として椎間板内酵素注入療法を保存療法と手術療法の中間に位置づけており、保存療法で

改善しない症例を適応としております。椎間板内酵素注入療法は椎間板中央に注入することで良好な成績が報告されておりますので、当院では手術で用いる外科用イメージで正面、側面を確認して全例椎間板内中央に注入できております。特に腸骨がせり出して穿刺困難である、L5/S椎間板(high iliac crest 症例)に対しても正中に穿刺できております。

椎間板内酵素注入療法の有効性は70%から80%と良好な報告がありますが、残念ながら、即効性はありません。効果は数日から2週間程度で徐々に効果が出現し、3か月程度は効果発現が期待できるといわれております。

医師要件・施設要件

椎間板内酵素注入療法は「医師要件」と「施設要件」がありますので、どこの病院でも施行できる治療法ではありません。日本脊椎脊髄外科学会の指導医などの専門医のみが施術を認可されております。治療を希望される方は専門医、専門施設を受診することをお勧めいたします。

ヘルニコア注射前

1か月後

3か月後



新入職員紹介

新入職員です。宜しくお願いします。

①所属 ②趣味・特技 ③ご挨拶

New Face



うちやま ゆか
内山 由佳

①薬剤科
②手芸、キャンプ
③正確でいいいな仕事ができるように頑張っています。よろしくお願いします。



ほんだ まさき
本多 正樹

①事務部
②剣道、映画鑑賞、ゲーム全般
③初めてのお仕事ですごく緊張しています。一つ一つ覚えていきながら失敗を恐れず、頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いします。



いけがみ さき
池上 沙希

①看護部 ②食べ歩き
③不慣れなことばかりでご迷惑おかけするかと思いますが、もち前の明るさと元気ががんばりたいと思います。スタッフの方とたくさんコミュニケーションをとっていきたく思います。よろしくお願いします。

病院で出来る 骨粗鬆症の検査について

骨粗鬆症



前号をお読みになりセルフチェックを終えたあなたへ、今号では病院で出来る骨粗鬆症の検査についてご紹介いたします。

X線(レントゲン)検査

背骨のレントゲンを撮り、**いつのまにか骨折***などの骨折歴がないか確認する。新規の骨折の場合、レントゲンだけでは分からないこともある為、MRIなどと合わせて評価します。

* いつのまにか骨折

骨がスカスカになり体重に背骨が耐えきれず、気づかないうちに背骨が潰れる状態。



骨密度測定

測定方法はDEXA法が最も高い精度の検査法とされています。65歳以上の女性、70歳以上の男性や、それ以下の年齢の方々においても**危険因子***を有する場合には有効な検査です。

* 危険因子

過度のアルコール摂取、現在の喫煙状態、家族に大腿骨近位部骨折の方がいるかなど



血液・尿検査

採血の結果で、骨の状態を評価し、どのような薬が一番適切か判断します。また治療開始後も採血結果で、薬の効き目をみていきます。



豆知識

骨粗鬆症の血液検査の見方 ~カルシウム~

カルシウム基準範囲

8.8 ~ 10.1 mg/dL

低値：摂食不良、慢性腎不全、副甲状腺機能低下症など

高値：ビタミンD過剰投与、多発性骨髄腫など

カルシウムは骨や歯にとって必要不可欠な栄養素であり、体内のカルシウムのうち99%は骨に蓄積されています。カルシウムの調節には女性ホルモンや副甲状腺ホルモンなどが関係しています。血液中のカルシウムが少なくなると、骨を溶かして蓄積していたカルシウムを放出します。これによって骨がどんどん弱くなり、いわゆる骨粗鬆症の状態になります。

カルシウムを摂取する場合、代表的なものに牛乳がありますが、インスタント食品や加工食品にはリン酸という物質が含まれています。このリン酸がカルシウムと結合すると体内に吸収されず排出されてしまいます。また、カルシウムの吸収にはビタミンDが必要ですが、現代人の多くはビタミンDが不足しています。

次回はこのビタミンDについて掲載しますので、お楽しみに！



職員代表インタビュー



2020年4月より、放射線科・診療放射線技師の長田武虎氏が職員代表に就任されました。活動についてインタビューしてみました。

Q 職員代表に選出された感想を聞かせて下さい。

A 新たな分野を学ぶ機会を頂けた事、当院に貢献できる機会を与えて頂いた事を感謝しています。

Q 就業規則などに触れてみてどうでしたか。

A とても難しいですが学んでいて面白いです。一つの問題を取り上げるだけでも、さまざまな事が関わりとても奥が深いです。意見一つを挙げるにも知識習得しておくべき点が多く、日々勉強させて頂いております。

Q 職員が気軽に相談できる対応はどのようにしていますか。

A アンケートを取らせて頂き職員一人一人の意見や考えを知ることができ、時には個別にて聴取することにより貴重な意見を伺う事が出来たと思います。

Q 調査を実際に行ってどうでしたか。

A これまで知り得なかった他職種の業務内容・就業形態・それに伴う各人の貴重な意見や考え方を知ることができ、大変勉強になりました。

「2020年活動紹介」 ● 残業定義の理解度の確認 ● リフレッシュ休暇付与の見直し

外来診察医一覧表

2021年1月1日～

	月	火	水	木	金	土				
						1週	2週	3週	4週	5週
午前	成尾政一郎		成尾政一郎		成尾政一郎					
		浦門 操		浦門 操						
	知花尚徳		知花尚徳		知花尚徳		知花尚徳		知花尚徳	
		林田 実		林田 実	林田 実	林田 実		林田 実		
	山城和馬		山城和馬		山城和馬		山城和馬		山城和馬	当日 担当医
	田畑聖吾	田畑聖吾		田畑聖吾		田畑聖吾		田畑聖吾		
	友田邦彦			友田邦彦	友田邦彦					
	上蘭幸作 (内科)									
					野上俊光 (漢方内科)		野上俊光 (漢方内科)		野上俊光 (漢方内科)	

午後	月	火	水	木	金	土			
							午前	午後	
	林田 実	知花尚徳	知花尚徳	知花尚徳	山城和馬	休診	受付時間 ※新患	8:30～12:00 8:30～11:00	1:30～5:00 1:30～5:00
	友田邦彦				友田邦彦		診療時間	9:00～12:30	2:00～5:30
	田中佳代 (禁煙外来)								

患者様の権利

個人の尊厳

- 病を克服する主体として、人格を尊重された医療を受けることができます。

平等で良質な医療を受ける権利

- 平等で現在の医療水準に基づいた安全な医療を受けられます。

情報を得る権利

- 自らの状況を知るために必要な情報を得ることができます。

選択の自由と自己決定の権利

- 提供された情報を基に、自己の自由な意思で医療行為を受けたり、あるいは拒否することができます。
- 医療のどの段階においても他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求めることができます。

プライバシーの権利

- 診療の過程で得られた個人情報厳正に守られます。

クレド

クレドⅠ 職員に向けて

- ありがとうの心を力にします

クレドⅡ 患者様に向けて

- お一人お一人に寄り添った、安心できる医療を提供します

クレドⅢ 地域の皆様に向けて

- 地域の皆様に愛される病院をつくります

クレドⅣ お取引業者様に向けて

- 信頼関係を築き、感謝の気持ちを伝えます

成尾整形外科病院



〒862-0958 熊本市中央区岡田町12-24
 TEL.096-371-1188 FAX.096-366-9923
 HP <http://naruoseikei.com/> E-mail madoguchi@naruoseikei.com

敷地内全面禁煙

～禁煙のお願い～

当院は「病院敷地内を含め全面禁煙」として
 います。皆様のご理解とご協力のほど宜しく
 お願い申し上げます。

※一方通行にご注意下さい
 白山通りからの通行は
 8:30～19:00 進入禁止です



「せいりょう」では身近な情報を掲載しています。記事に
 関するご要望などございましたら広報担当(渡邊)までお寄せ
 下さい。次号発行は2021年春号予定です。お楽しみに!!

広報担当

澤村拓朗・川中洋平・渡邊江身子

